2016年4月
(No.13)

あこう社協だより

平成 28 年度 予算と事業計画 ………………………… 2P
あこう福祉ニュース ………………………………………… 6P
ボランティア出前講座 / ちょっといい話 ………………… 7P
社協ヘルパーのワンポイント介護 No.1 ………………… 8P

3月8日（火）、坂越小学校5年生の児童22名が、車いす利用者の枝川哲也さんの協力のもと、車いす体験学習を行いました。

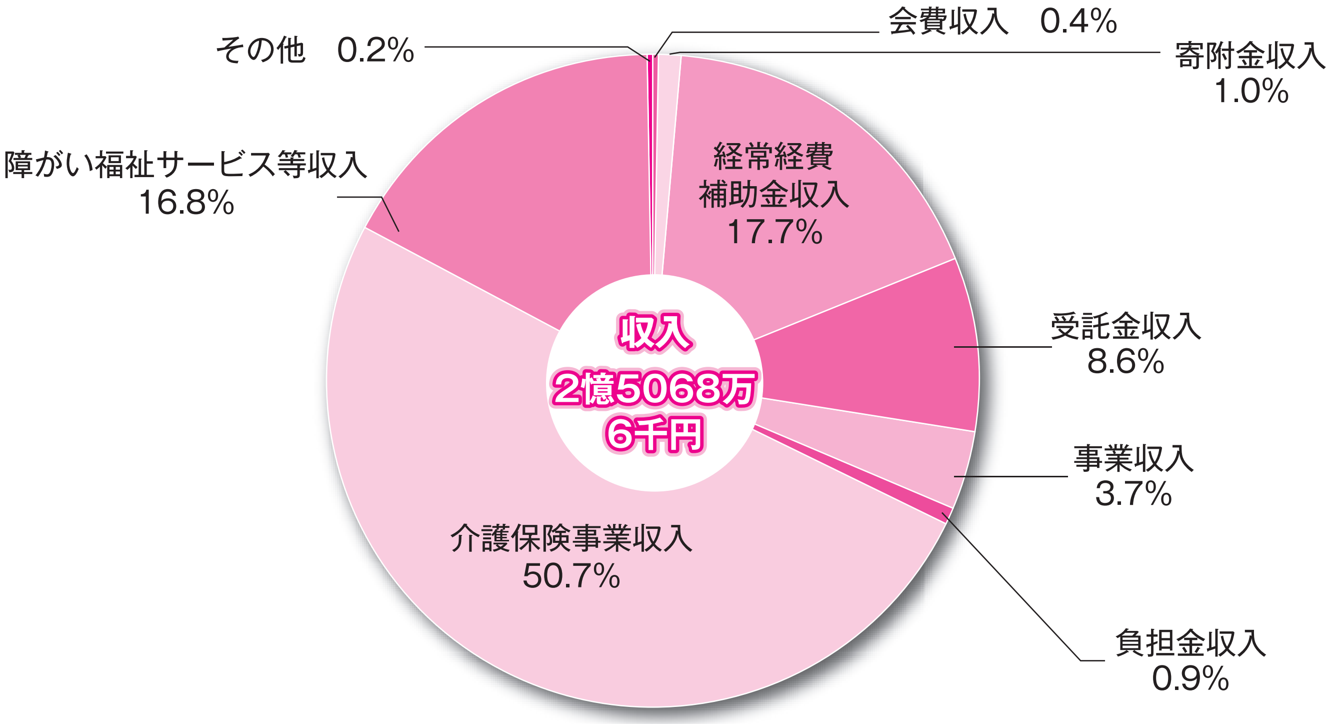
枝川さんから車いすでの生活や、夢を持つことの大切さなどのお話を聞き、実際に乗る機会の少ない陸上用の車いすに試乗するなど、子どもたちの目がきらきら輝く、充実した体験学習となりました。

「あこう社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

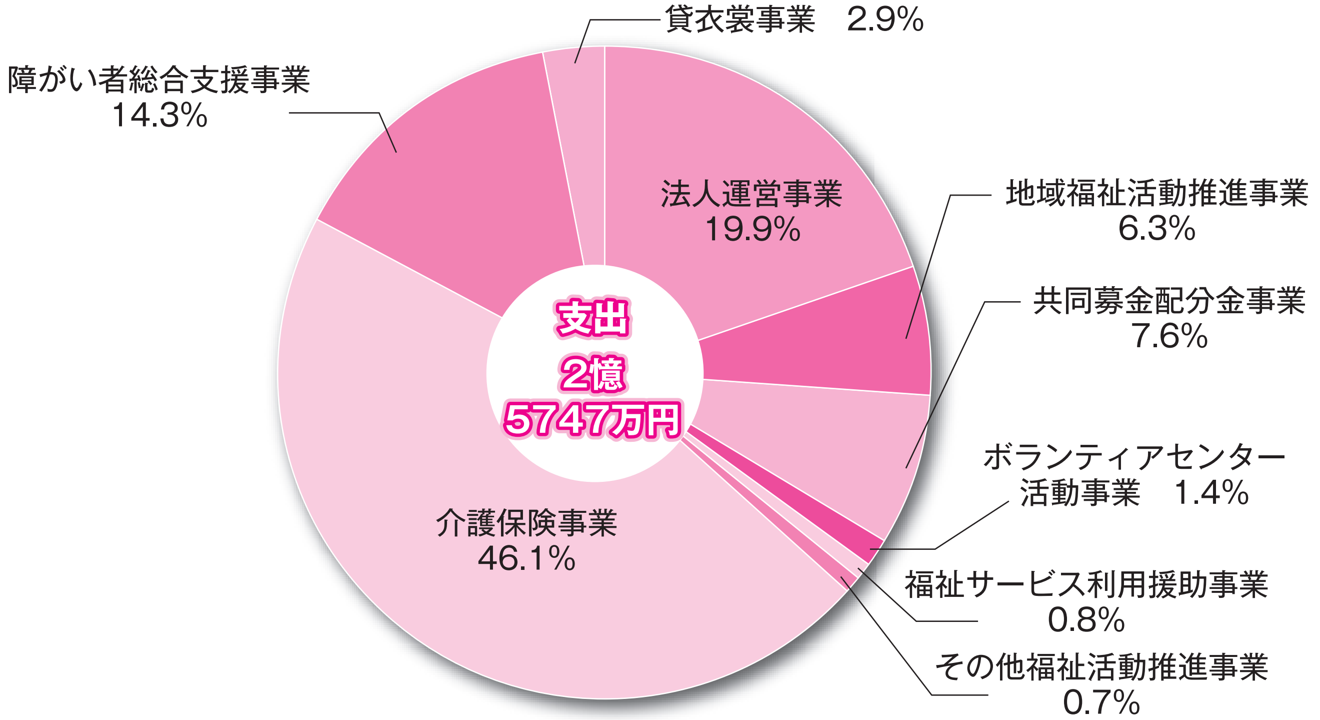
平成28年度 予算と事業計画

去る３月24日の理事会、25日の評議員会で審議･議決されました。
今年度、財源をどのように使い、どんな福祉のまちづくりに取り組むのか、事業計画の概要とともにお知らせします。

少子高齢化・人口減少社会の中で、高齢単身世帯や高齢者夫婦世帯の増加や、認知症の人が増加しています。
また、地域や家族の支えあいの希薄化、さらに経済雇用情勢の厳しさなどから、さまざまな生活・福祉課題が深刻化しています。
そうした中、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会には、こうした地域福祉の課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを図ることが強く求められています。



科目	予算額(千円)	摘要
会費収入	1,000	個人・法人からの賛助会費
寄附金収入	2,500	善意銀行への預託金
経常経費補助金収入	44,277	市・県社協からの補助金 共同募金・歳末たすけあい募金配分金
受託金収入	21,593	市・県社協からの受託金
事業収入	9,362	貸衣裳事業収入ほか
負担金収入	2,190	サービス利用者からの負担金
介護保険事業収入	127,098	訪問介護事業・訪問入浴介護事業・居宅介護支援事業・通所介護事業の介護報酬および利用者負担金
障がい福祉サービス等収入	42,089	障がい者（児）へのホームヘルパー派遣等による介護報酬および利用者負担金
その他	577	



科　目	予算額（千円）	摘　要
法人運営事業	51,246	広報紙発行、福祉のつどい、総合福祉会館管理費、事務局職員人件費ほか
地域福祉活動推進事業	16,211	給食サービス、移送サービス、敬老事業ほか
共同募金配分金事業	19,629	友愛訪問事業、三世代交流もちつき、いきいきサロン、福祉協力校指定事業ほか
ボランティアセンター活動事業	3,703	ボランティアセンター運営費、ボランティア養成講座ほか
福祉サービス利用援助事業	2,095	判断能力に不安のある方を対象に、福祉サービスの手続きやお金の管理をお手伝いする事業
その他福祉活動推進事業	1,771	心配ごと相談事業、資金貸付事業ほか
介護保険事業	118,617	訪問介護事業・訪問入浴介護事業・居宅介護支援事業・通所介護事業の介護報酬および利用者負担金
障がい者総合支援事業	36,843	障がい者（児）へのホームヘルプ事業ほか
貸衣裳事業	7,355	貸衣裳事業

国においては、地域包括ケアシステムの構築を目指して、介護保険制度が改正されるとともに、生活困窮者自立支援法などの地域福祉の課題に対応する新たな制度が施行されています。

現在、社会福祉法人制度改革の検討も進められており、地域福祉を取り巻く環境は、大きく変化してきています。赤穂市においては、新たな地域支援事業が平成29年4月から始まることとなっています。

社会福祉協議会では、こうした新たな制度などへの対応や、地域福祉の課題に適切に対応し、事業を推進していきます。そのために、地域での支えあい、助けあい活動をすすめるため、ふれあい・いきいきサロンやパートナーサービスモデル事業の拡充を重点的に推進し、支援を行うとともに、新たな住民参加の促進と、生活支援サービスの創出を目指すなど、「支えあい社会」の実現を目指し、地域の皆さんをはじめ、関係機関・団体と連携・協働し、各種事業の推進に取り組んでいきます。

※スペースの都合により、一部のみ紹介しています。
詳しい内容は、ホームページまたは社協事務所の窓口でご覧いただけます。

平成28年度 新規・拡充事業

今年度より新たに取り組むこととしている新規事業、今までよりさらに充実した事業内容とする拡充事業の一部をご紹介します。

新規 買物支援モデル事業

自分の目で見て選ぶ

地域の身近な場所に商店がなく、日常的に買物に困る、いわゆる"買物弱者"が増加している背景から、モデル地区を指定（１カ所予定）し、住民たすけあい活動の一環としての実施を検討します。

ボランティア等で運転

商店で自由に買物

拡充 三世代交流事業

地域でふれあい交流

市内で活動する自治会・団体などが、三世代交流の推進を目的とした、自主・自発的に新たな行事を行う際に助成を行っていましたが、今年度より同一の事業内容でも対象となります。

初年度：３万円、２年目：２万円、３年目：１万円が上限です。

新規 各種講座の開催

地域で活躍するきっかけに

○セカンドライフ応援講座

今までに培ってきた知識や経験を生かし、"セカンドライフの自分づくり"を応援します。

○生活支援ボランティア養成講座

（地域の困りごと応援隊支援）

日常の"ちょっとした困りごと"のお手伝いを行う、身近な地域のボランティアを養成します。

◎重点目標

『支えあい 助けあう こころつながる やさしいまち あこう』

地域福祉の推進には、個人、地域社会、行政が一体となり、それぞれの役割を果たしながら連携・協力していく必要があります。

社協では、特に住民やボランティアの皆さんと協力し、支えあい・助けあい活動を行っていきます。

◎重点事項

①「地域福祉推進計画」の推進

計画の進捗状況や新たな福祉課題への対応などを検証・検討していきます。

②社会福祉協議会の体制強化

役職員全体で事業の成果・課題の共有を図り、組織として求められる対応を迅速に行います。

③福祉への関心の向上

広報紙やホームページなどを活用し、適切な情報発信に努めます。

④地域福祉の充実強化

「ふれあい・いきいきサロン」や「パートナーサービスモデル事業」の推進をはじめ、新たな生活支援事

拡充 「あこう社協だより」の発行

温かい広報を目指して

「あこうをもっと好きになる」をテーマに、掲載写真や「ちょっといい話」を募集し、赤穂に住む皆さんに登場していただきながら、毎月8ページで発行し、赤穂に住む人の顔が見える、温かい広報紙づくりを行っていきます。

拡充 ふれあい・いきいきサロン

はじめませんか？

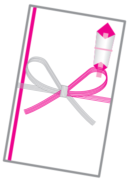
地域に住む皆さんが、歩いて行ける集会所などを拠点に、おしゃべりやゲームを楽しみながら、つながりを深めていく「地域の居場所づくり」をお手伝いしています。

現行の助成金額、開設５年以上：３万円、５年未満：２万５千円に加え、今年度より月２回以上実施のサロンに、１万円を追加で助成します。

拡充 要保護世帯等修学旅行小遣い助成

低所得世帯支援として、要保護世帯等の修学旅行の小遣いを助成していますが、今年度より助成金額を引き上げます。

○小学生…2,500円→3,000円
○中学生…5,000円→6,000円



拡充 防災士資格取得助成

地域の防災リーダーとして、地域や職場における災害時の被害を最小限に抑える取り組みなどを行う防災士の資格取得を支援しています。

資格取得にかかる経費を対象に、１万円を上限に助成します。

拡充 訪問入浴サービス

自宅で安心して入浴

組立式の浴槽をベッド横に置き、専用の担架を使って、寝たまま入浴できるサービスです。従来の対象者は、介護保険の認定を受けた方だけでしたが、今年度より障がい者総合支援法対象者にもサービスを提供します。

業への対応として、地域での生活支援体制づくりを行っていきます。

⑤在宅福祉サービスの積極的な展開

「買物支援モデル事業」の実施検討をはじめ、住民相互のたすけあい活動の充実を図ります。

⑥児童福祉活動の充実

「要保護世帯等激励事業」や「ひとり親家庭ランドセル購入助成事業」など、低所得者対策や子育て支援を促進します。

⑦ボランティア活動および福祉教育の積極的な推進

「ボランティア情報誌の発行」や「福祉協力校指定事業」などにより、ボランティアの裾野の拡大に努めます。

⑧相談支援機能の充実

「心配ごと相談所」や「福祉サービス利用援助事業」、「資金貸付事業」などを通じて、市民の皆さんが安心できる相談・生活支援に努めます。

⑨総合福祉会館運営事業の円滑な推進

⑩介護保険事業などの安定した経営体制の確立

サービス提供体制の充実を図り、利用者の方々の期待に一層応えられるよう励みます。

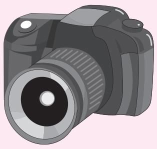
声で届ける物語の世界

3月11日、朗読ボランティアグループ来夢による「朗読発表会」が開催され、録音広報のリスナーを含む37名が参加しました。来夢では、広報などを声で吹き込み、そのCDを視覚障がい者に届ける活動をしています。毎月１回、山田烈子氏を講師に自主朗読講座を開催し、練習を重ねてきました。これからも、思いを声に込めて、CDを届けていきます。

絆で生まれたラーメン

３月11日、各種団体が集まった実行委員会が中心となり、「3.11絆ラーメンを味わう集い」が市役所東側にある市民広場で開催されました。社協は、今年度初めて10名のボランティアと参加し、販売ブースの行列整理などをお手伝いしました。気仙沼の「復活の塩」と「赤穂の塩」が融合した「3.11絆ラーメン」を食べて、赤穂から想いを送りました。

まち発見！ あこう福祉ニュース



身近な“つながり”から、たすけあい

2月23日、3月5日の2日間、福祉を身近な問題と考える機会として、小地域福祉活動リーダー研修会を開催しました。延べ173名の受講があり、市内小中学校の実践発表や、ふれあい・いきいきサロン活動発表などから、地域や住民相互のたすけあいを考える機会となりました。

あなたのやさしさを善意の窓口へ――

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました

預託状況（3月1日～3月31日受付分）

赤穂市善意銀行 マスコットキャラクター

ぜんい君　こころちゃん

●委任預託　（敬称略）

住　所	預　託　者	金　額	預　託　内　容
南宮町	匿　名	30,000	亡母満中陰志
	匿　名	3,000	車椅子借用御礼
上郡町	三上　芳範	15,000	福祉のために
加里屋中洲	匿　名	50,000	感謝を込めて
加里屋中洲	匿　名	30,000	感謝を込めて
加里屋	赤穂市役所社会福祉課	205	善意の募金箱
塩　屋	桜　谷　荘	507	善意の募金箱
尾　崎	瀬戸内ホーム	287	善意の募金箱
御　崎	老人福祉センター万寿園	245	善意の募金箱
御　崎	かんぽの宿赤穂	7,200	善意の募金箱
中　広	総合福祉会館	9,087	善意の募金箱
大　津	匿　名	3,000	福祉機器借用御礼
さつき町	宮﨑　輝豊	6,000	善意に
坂　越	匿　名	50,000	亡夫満中陰志
中　広	溝口　真吾	5,000	福祉のために
	匿　名	3,500	誕生日　みんなに感謝

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

賛助会費ありがとうございました（敬称略）

【個人】安井　豊　　西山　温子　　井本　学明

福祉の拠点をみんなで支えてください。
（法人会費：5,000円、個人会費：2,000円、一般会費：500円）

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかいご援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

平成28年度 賛助会費にご協力をお願いします

赤穂市社協は、「支えあい　助けあう　こころつながる　やさしいまち　あこう」を重点目標に、住民のみなさんとともに、住みよい地域づくりを進めていきたいと考えています。

賛助会費は、社協の貴重な自主財源として経営基盤の根幹をなすものです。これにより、安定的な法人運営が確保され、福祉事業の充実や発展を図ることができます。

皆さんのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

・一般会員　１口　500円
・賛助会員　１口　2,000円
・法人会員　１口　5,000円

ボランティア出前講座 ご活用ください！

社協では、地域住民や企業の皆さまを対象として、ボランティア活動の理解と関心を深めていただくための出前講座を平成27年度より実施しており、昨年度は４団体よりご依頼いただきました。

わたしたちの「まち」を、住みよい「まち」とするために、地域住民が「ともにあゆむ」ことを考えるきっかけづくりとして、また企業の研修として、ぜひご活用ください。

出前講座のメニューは下記のとおりです。その他の内容も、お気軽にご相談ください。

	内　　容	所要時間
1	**くらしの中のボランティア（ボランティア入門）** ボランティアの基本的な考え方、赤穂市の活動について学ぶ	30分～
2	**高さ１ｍから見える社会（車いす体験）** 車いす体験を通して、車いす利用者の目線を知り、支援方法を学ぶ	60分～
3	**見えにくさを体験しよう（アイマスク体験）** アイマスク体験を通して、視覚障がい者の不便さを知り、支援方法を学ぶ	60分～
4	**高齢者の体の状態を体験しよう（高齢者疑似体験）** 高齢者疑似体験を通して、高齢者の不便さを知り、支援方法を学ぶ	60分～
5	**手話で話してみよう（手話体験）** 聴覚障がい者のコミュニケーション手段である手話を学ぶ	60分～
6	**点字を知ろう（点字体験）** 視覚障がい者のコミュニケーション手段である点字を学ぶ	60分～
7	**“おたがいさまの地域づくり”を考えよう** 普段の生活の中でできる、ちょっとした助けあいについて学ぶ	30分～
8	**リクエスト講座** 上記以外の内容も、ご相談に応じます	応相談

○人数は何人からでも、土日祝もOK！
○費用は無料です（会場はご準備ください）

お問合せ　社会福祉協議会（☎42－1397）

アイマスク体験の様子

ちょっといい話

◎事務所の前には、細い道ながら四辻の横断歩道があります。朝夕は、小学生たちの通学路で、多くの生徒が通ります。昼間は、東西の道は歩行者・自転車専用道路、南北の道は、一般道路になります。

窓越しに目をやり、横断歩道で自動車が歩行者に気付き、先に横断するように促し、安全を確認して発進する運転手がおり、歩行者と運転手それぞれが頭を下げて通る光景を見て、心が癒されました。

（仁志　男性）

◎主人は、地区の一人暮らし高齢者やご夫婦を、月に何回か訪問しています。ある日、90歳を過ぎた方から電話があり、お話を聞くと、「一週間ほど顔を見ていないから、何かあったんかなと心配になってな、電話したんや」と。「ありがとう。おじさんもお変わりないですか」と言って電話を切りました。主人が帰ってきてから、「Aさんから電話があって、心配してくれていたよ。ありがたいね。お父さんの方が見守りされているよ。早く元気な顔を見せてきてあげて」と、主人を送り出しました。

（二人で一人前　女性）

レクリエーション用品 好評貸出中♪

玉入れ
5つのリングと、玉が付属しています。

社協では、ふれあい・いきいきサロンや自治会、子ども会などの行事に活用していただくため、レクリエーション用品の貸出を無料で行っています。
貸出予約は、使用希望日の3カ月前から受付します。
※個人的な貸出、営利目的や市外での使用はお断りしています。

ターゲットゲーム
的にボールが張り付きます。

社協ヘルパーのワンポイント介護 No.1

✿今回のテーマ✿ “コミュニケーション”

介護者にどんなにあたたかい思いやりがあったとしても、どんなに優しい気持ちがあったとしても、その思いが相手に伝わらない。なかなか思い通りに動いてくれず、ついイライラなんてことも。
時間や心の余裕がなければ、どうしても介護者の気持ちや、都合で言葉をかけてしまいがちですが、「自分だったら」と相手の立場に立ち、安心感と信頼感を引き出してみてください。

- 同じ目線の高さで
- 相手のペースに合わせて、せかさず
- 簡潔に、分かりやすい言葉で
- 相手の表情を意識して
- 相手の言葉をオウム返しして
- 褒めることを意識して

心配ごと相談所のご案内
(4月13日～5月11日まで)

【一般相談】 4月13日（水） 4月27日（水）
5月11日（水）

【弁護士相談】（要予約） 4月20日（水）

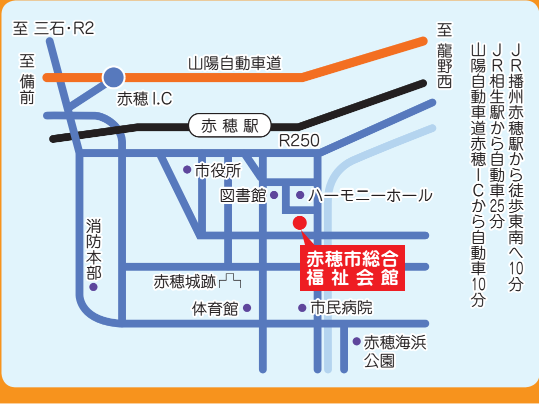
【カウンセラーによるこころの相談】（要予約）
4月27日（水） 5月11日（水）

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

■編集後記■

寒さも和らぎ、待ちに待った春がやってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？
この季節といえば、やはりお花見ですよね！赤穂にもきれいな桜がたくさん咲いていますね。今年こそ、私は食べてばかりいないで、きれいな桜の写真を撮りたいと思っているので、おすすめのお花見スポットがあれば、教えてください♪ （ひ）

ご意見・問い合わせは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会
〒678-0232 赤穂市中広267番地
電 話 0791-42-1397
ＦＡＸ 0791-45-2444

赤穂社会福祉協議会 検索
赤穂市社会福祉協議会で検索してください